

IQ1204 ダイブコンピュータ スタートガイド

第1版

この度は、TUSA ダイブコンピュータ IQ1204をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。IQ1204の最大の特長は、時計型のコンパクトなボディにソーラー充電システムを備えていることです。そのため電池切れの心配が殆どなく、従来の製品にありがちだった電池交換後の水没のリスクがありません。また、TUSA独自の安全機能としてM値警告機能を装備。水深20m以下ではどうしても曖昧になりやすい無減圧潜水時間の危険性を、体内窒素圧に安全マージンを取ることによってより抑えることができます。IQ1204はナイトロックス（エンリッチド・エアー）ダイビングにも対応し、酸素濃度比率は21%～100%まで1%刻みに設定ができます。また、その他の機能としては、1/10秒計測のストップウォッチ、アラーム、タイマー、世界48都市の世界タイムや、フリーダイビングモード、ゲージモードなども備えています。

また、新たな機能としてBluetooth SMARTと無料でダウンロードできるスマートフォン用アプリを使用して、ダイブコンピュータで計測された情報をスマートフォンに転送することができます。ダイブコンピュータ内で記録された潜水開始時間や潜水時間、水深などの基本ログ情報をスマートフォン用アプリにダイビングログとして記録できるとともに、ダイビングポイントの位置（地図）情報やインストラクターのサイン、そして撮影した写真を登録する事もできます。

当製品の取扱説明書は、TUSA WEBサイトで最新版が閲覧できます。当WEBサイトに掲載しております「IQ1204取扱説明書」（PDF）をお読みになり、取扱い方法と危険、警告及び注意事項を完全に理解するようにしてください。また、ご不明な点がある場合や、取扱説明書がダウンロード出来ない場合には、株式会社タバタお客様相談室（TEL.0120-989-023）までお問い合わせください。万一、間違った使い方をした場合には、重大な事故につながる可能性があります。

重要情報

ご使用になる前に必ずTUSA WEBサイト上で閲覧できる最新の「IQ1204取扱説明書」（PDF）をお読みください。
万一、間違った使い方をした場合には、重大な事故につながる可能性があります。

<http://www.tusa.net/iq1204/>



■ ソーラー充電の仕組み

IQ1204は、光で発電した電気を二次電池に充電しながら使う仕組みになっています。

- ・ソーラーパネルは文字盤（外周リング状）と一体になっています。
- ・文字盤に十分な光が当たっている時に、発電と充電をします。

安定してお使いいただくために、ソーラーパネルの部分に光が当たるようにしてお使いください。

■ 充電するには

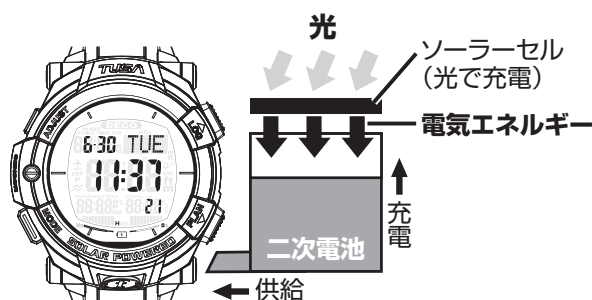
時計を腕から外している時は、光が当たる明るい場所に置いて下さい。

1ヵ月に1回、半日ほど日光に当てて充電すると、より安定した状態で使用できます。

※頻繁にダイビングされる方は、できるだけ多く日光に当ててください。

光が当たっている時と当たっていない時

<光が当たっている時>



<光が当たっていない時>



IQ1204は、通常は光が当たらない時でも常に時計を表示し、陸上では20秒おきに気圧などを計り、水中では1秒おきに水圧などを測って、様々な情報の表示を行っています。光が当たっていないと二次電池の容量が減って、機能が使えなくなってしまいます。

※Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、株式会社タバタはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

IQ1204 基本操作ガイド

※フューズセンサモードには自動で切り替わりませんが、使用前にt+Mボタン操作をして下さい。
 ※ほとんどのモード内で、Mボタン長押しをする事によって基本時計モードに戻ります。(下枠内参照)

表示部番号

①左上
②右上
③×イソ
④左下
⑤右下

基本時計モード

①月-日
②曜日
③時刻
④ワールドタイム/酸素濃度比率(N%時)
⑤時刻(物)

潜水後48時間以上経過

Bluetoothデータ転送モード

Bluetoothデータ転送モード
BLE ON/OFF

ログモード

DIVE/GAUGE FREEセッション
①年+月-日
②DIVE/GAUGE
③Log No
④セッションNo
⑤エントリ-時間
⑥終了時間

ヒストリー

DIVE履歴 FREE履歴
①総ダイブ回数
②DIST
③総ダイブ時間
④最大水深
⑤最長潜長時間

タイマプロファイル/FREE個別ログ

DIVE PROF FREE LOG
①経過時間
②水深グラフ
③水深
④警告/酸素濃度
⑤水温
⑥N2/O2運動

当日積算表示 (UPTD時酸素中継)

① -
②ダイトル
③ -
④割合
⑤OTU

OTU情報表示 (UPTD時酸素中継)

① -
②ダイトル
③ -
④割合
⑤OTU

ゲージモード

ゲージモード OFF時 (予定水深切替)
①センサエラーフラグ
②N2D
③予定水深
④ -
⑤ガス1酸素濃度

基本時計モード

基本時計モード
①短く
②長く

ゲージモード設定 (OFF/ON切替)

ゲージモード設定 (OFF/ON切替)
①ダイトル
②OFF/ON
③ -
④ -
⑤ -

ゲージモード OFF時

ゲージモード OFF時 (予定水深切替)
①センサエラーフラグ
②N2D
③予定水深
④ -
⑤ガス1酸素濃度

基本時計モード

基本時計モード
①短く
②長く

ゲージモード設定 (OFF/ON切替)

ゲージモード設定 (OFF/ON切替)
①ダイトル
②OFF/ON
③ -
④ -
⑤ -

基本時計モード

基本時計モード
①短く
②長く

ゲージモード設定 (OFF/ON切替)

ゲージモード設定 (OFF/ON切替)
①ダイトル
②OFF/ON
③ -
④ -
⑤ -

各種モード

各種モード
①短く
②長く

基本時計モード

基本時計モード
①短く
②長く

ゲージモード設定 (OFF/ON切替)

ゲージモード設定 (OFF/ON切替)
①ダイトル
②OFF/ON
③ -
④ -
⑤ -

基本時計モード

基本時計モード
①短く
②長く

ゲージモード設定 (OFF/ON切替)

ゲージモード設定 (OFF/ON切替)
①ダイトル
②OFF/ON
③ -
④ -
⑤ -

各種モード

各種モード
①短く
②長く

基本時計モード

基本時計モード
①短く
②長く

ゲージモード設定 (OFF/ON切替)

ゲージモード設定 (OFF/ON切替)
①ダイトル
②OFF/ON
③ -
④ -
⑤ -

基本時計モード

基本時計モード
①短く
②長く

ゲージモード設定 (OFF/ON切替)

ゲージモード設定 (OFF/ON切替)
①ダイトル
②OFF/ON
③ -
④ -
⑤ -

※各モード内のL/P操作(例: 下げる⇐上げる)の説明は、マニュアル状態を基準にしています。